



筋トレをもっと効果的にするため、効率良くタンパク質を摂取！
“家トレ用にも最適”
タンパク質高配合プロテイン



**MY ROUTINE
MAX
WHEY PROTEIN**

自分史上MAXの筋肉へ。



お問い合わせ

株式会社ウエニ貿易
コスメティック事業部
PRチーム
E-MAIL: cosme.pr@ueni.jp

〒110-0008 東京都台東区池之端1-6-17
TEL: 03-5815-5707
FAX: 03-5815-5305
URL: <http://ueni.co.jp/>

1食あたりのタンパク質量にこだわった プロテイン

タンパク質合成を最大限に刺激できるのは、
“約20～25 g/食のタンパク質”である。

その上限（MAX）量を、
 毎食摂取できるプロテインを開発しました。

フレグランス、時計、ファッション雑貨等のブランド商品を取り扱う専門商社である株式会社ウエニ貿易（本社：東京都台東区、代表取締役社長：宮上光弘）は、2020年11月16日、ホエイプロテインシリーズとして「マイルーティーンMAX」を新発売致します。本シリーズでは、日常的にトレーニングをする層に向けて、1食あたりの摂取量最適解となる“タンパク質25g”をシリーズ全味で摂取することができるという点を重視した製品です。

INDEX

- 3P 要約
- 4P-5P プロテインの市場及び必要性
- 6P-8P オリジナルホエイプロテイン
- 9P 商品開発理由と商品開発背景
- 10P “1食あたりの、最適なタンパク質量とは”
- 11P 新型コロナウイルスによる運動量低下
- 12P 商品開発協力 UMC
- 13P 成分概要
- 14P-16P ウエニ貿易会社概要

要約

プロテイン3冠王の注目商品がついに発売！ タンパク質高配合プロテイン「マイルーティーンMAX」

①タンパク質摂取量No.1

1食分のタンパク質量にこだわり高配合

②コストパフォーマンスNo.1

市場流通商品比較において、品質・配合内容におけるコストパフォーマンスがNo.1といえます。

③継続飲用意向度No.1

タンパク質は多ければ多いほど味が劣り、飲みにくいとされております。自社調べによる味評価において、「継続的に飲み続けられる味」として、評価されました。

品質と味にこだわった、人気のフレーバー4種類をリリース。

**11月16日（水）よりGMS、バラエティショップ、スポーツショップで発売
各フレーバー 1050g / オープン価格（Webで先行予約中）**



商品開発理由と背景

プロテインの基本の切り口は、どこまで行っても“タンパク質量”。

十分量である事実、“筋肉タンパク質合成を最大限に刺激できる、1食当たりのタンパク質量は、約20~25gが十分量である※”

では、満足のいくタンパク質量を有した商品は、一体市場でどれだけあるのだろうか？という疑問が浮かび上がりました。

トレーニングされる方が求めているのは**「タンパク質摂取量」「コスパ」「味」の三位一体製品でした**



今なぜプロテイン（たんぱく質）なのか!?

近年、プロテイン市場は伸長傾向にあり、トップアスリートやボディビルダーが効率的な身体づくりを目指して摂るものと思われていますが、現在は女性が美容のために、高齢者が健康のために、毎日の食生活に積極的に取り入れるようになっていきました。アスリートを中心としながらも、健康に関心の高いアクティブシニアやフィットネス好きな女性などの間でも、タンパク質を摂る需要は高まっています。

更に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、外出自粛やスポーツクラブ利用の閉鎖などにより、運動不足・筋力不足になる人が増えています。そこで、如何に家でも効率的にトレーニングして筋肉を作ることができるのかに着目したとき、プロテインの必要性が出てきたのです。

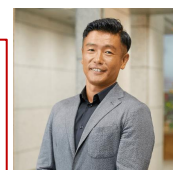
マイルーティーンMAXのおすすめ

筋タンパク質合成を高めるためには、20~25gのたんぱく質摂取が必要です。マイルーティーンMAXはその名の通り、全味MAXの摂取量を追い求めました！必須アミノ酸の一種であるロイシンから体内で合成される物質 HMBは、筋肉の合成促進と分解抑制の効果があるとされています。そのHMBを1,000mg/袋配合。

さらに11種類のビタミンを配合し、タンパク質だけでなく、内容成分にもこだわったプロテインとなっております。

商品開発協力 UMC（ウエニマッスルクラブ）

マイルーティーンMAXを開発する際、スペックにこだわるため、開発チームだけでなく筋トレに詳しく、実際のプロテイン愛用者でもあるUMCに開発協力を依頼しました。鍛えることも大事だが、プロテインがなぜ必要なのか、どのようなものが求められているのか、消費者目線での研究することによって、非常に高スペックな商品を開発することができました。



タンパク質の市場と伸長要因

空前のタンパク質ブームが到来！

現在、空前のタンパク質ブームが到来していると言われています。たんぱく質(プロテイン)は、トップアスリートやボディビルダーが効率的な身体づくりを目指して摂るものと思われていますが、現在は女性が美容のために、高齢者が健康のために、毎日の食生活に積極的に取り入れるようになっていきます。アスリートを中心としながらも、健康に関心の高いアクティブシニアやフィットネス好きな女性などの間でも、タンパク質を摂る需要は高まっています。

コンビニエンスストアやスーパーで、タンパク質やプロテイン量を強調したドレッシングや菓子、パスタ、ヨーグルトなどの食品が多く発売されています。またテレビや雑誌、WEBなどのメディアで「炭水化物を食べると太るので、代わりに肉(たんぱく質)を摂る」や「健康や美容のためにプロテインパウダーやささみ肉を食べる」というコメントをよく見かけることから、その高まりがわかります。

日本人はタンパク質の摂取量が近年、減少傾向にありましたが、筋肉だけでなくダイエット目的、美しい肌・髪をつくるなどに必要なことの効果も知られるようになってきたことから、たんぱく質市場は急激に伸びています。

タンパク質市場は、需要拡大が続いています！

タンパク質市場の中心はプロテイン。老若男女を問わず、スポーツ人口の拡大を背景に、プロテイン=健康的な身体作りというイメージの定着が進むことで需要拡大が続いています。

一方で中高年~シニアにおいても健康の維持・増進には筋肉の維持が重要であるとの認識が広がることでこれら世代の栄養補給需要の取り込みも進んでいることから市場規模は拡大の一途を辿っています。

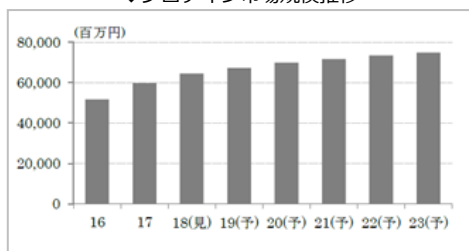
主要ユーザー層の男性のみならず、女性を中心に美の元となる材料としての観点からプロテインに注目が集まっており、エステサロンを中心にユーザー層は更に広がっており、引き続き高い伸長率を維持する見通しです。

引用資料：富士経済2019 H・B フーズマーケティング便覧 2019 NO.4 総括編 169ページ 2) 市場規模推移



厚生省/厚生労働省、1947~1993「国民栄養の現状」、1994~2002「国民栄養調査」、2003~「国民健康・栄養調査」

◆プロテイン市場規模推移



タンパク質を摂れる商品が多数登場

ドレッシングや栄養サポート食品、乳製品など、タンパク質を摂れる商品が多数登場。

UHA 味覚糖



1食(20ml)
10g

手軽にプロテインが摂れる低糖質ノンオイルドレッシング

ケンミン食品株式会社



100g
23.2g

えんどうタンパク質を配合した栄養サポート食品。

フィットネスショップ



1本40g
470円

場所とタイミングを選ばないスマートなプロテイン補給。

Luna



内容量 120g

1個13.8g
470円

アイスランド産。高タンパク脂肪0の乳製品。

タンパク質の人気の秘訣

タンパク質を摂るメリットはこんなにある！

①脂肪が燃焼しやすく、痩せやすい！

食べ物を消化、吸収するときには内臓が活発に活動することで熱が生み出され、エネルギー消費されることをDIT（食事誘発性熱産性）といいます。たんぱく質は糖質や脂質などの他の栄養素と比べて、DITの割合がずば抜けて大きく、たんぱく質を摂った分だけ脂肪も燃焼しやすく、痩せやすいのです。

DITは、食事から摂取した栄養素が体内で分解される際に熱となって消費されることにより体内で起こる反応のことです。消費されるエネルギー量は、1食の摂取エネルギーの約10%といわれていますが、その割合は栄養素ごとに異なり、たんぱく質は摂取エネルギーの約10%といわれています。その割合は栄養素ごとに異なり、たんぱく質は摂取したエネルギーの約30%ものエネルギーがDITによって消費されます。

②ほとんどがエネルギー消費され、脂肪になりにくい！

たんぱく質は一部脂肪にも変換されるものの、ほとんどがエネルギー消費されるか、余った分は尿中に排出されます。たんぱく質を抜くと腹持ちが悪くなり、すぐに空腹を感じやすくなってしまいます。たんぱく質は食欲を抑えるホルモンの分泌に関わっており、食後の満腹感を高めてくれます。ダイエット中のたんぱく質不足は、過食とリバウンドを引き起こす可能性が高くなります。

③疲労回復にも効果的！

人の体を構成する約10万種類ものたんぱく質は、わずか20種類のアミノ酸の組み合わせによって作られています。そのアミノ酸の中で、「BCAA」と呼ばれるアミノ酸が、筋肉の増強に大きく関わっています。BCAAは、「バリン」「ロイシン」「イソロイシン」の3つの必須アミノ酸の総称で、筋肉の合成を高めたり、分解を抑えたりする働きがあります。筋疲労を回復させる作用・肉体の疲れを解消する効果があり、疲労で食欲がない時こそ、たんぱく質を積極的にとることがおすすめです。おやつには、チーズやヨーグルト、小魚やナッツなど、低糖質でたんぱく質豊富な食品を取り入れて、疲れを上手に解消しましょう。

④貧血予防にも効果的！

貧血の大半は「鉄欠乏性貧血」です。血液中の赤血球が少なくなり、酸素を運搬する能力が低下する病気です。赤血球の主要な構成物質であるヘモグロビンは、ヘム（鉄）とグロビン（たんぱく質）の複合体でヘム蛋白という名前があるようにたんぱく質そのもののことです。たんぱく質が不足すると、必然的に赤血球をつくることができず、貧血状態になります。

タンパク質は、女性にも高齢者にも子供にも必要！

【女性に必要な理由】 肌や髪、爪を作る栄養素

タンパク質と言えば筋肉に欠かせない栄養素というイメージがあるかと思いますが、肌や髪、爪など女性の美容にとって欠かせない栄養素でもあります。特にダイエット時にはタンパク質が不足しがちなため、積極的に摂っていく必要があります。



【高齢者に必要な理由】 筋肉を合成する力をサポート

加齢によって筋肉量が減少するのは、筋肉の合成力が衰えていくためです。そのため、筋肉の合成力をサポートする働きのあるタンパク質を、若い頃よりも多くの摂る必要があります。



【子供に必要な理由】 心身の成長を支える

タンパク質は子供の心の成長にも密接に関わっています。タンパク質に含まれる必須アミノ酸には、精神を安定させる「セロトニン」や、やる気を引き出す「ドーパミン」といった脳内神経伝達物質の分泌を促進する働きがあります。



オリジナル ホエイプロテイン 「MY ROUTINE MAX」 (マイルーティーン マックス)

◆ブランド名 **MY ROUTINE MAX**

◆コンセプトと特徴：1食あたりのたんぱく質量に、とにかくこだわりました。

- 1食あたりのたんぱく質含有量が **25.4g~26.8g**※とMAX設計！
※含有量順：（低）チョコ→バナナ→イチゴ→バニラ（高）
- 筋タンパク質合成を高めるためには、20~25gのたんぱく質摂取が実は必要です。
マイルーティーンマックスはその名の通り、全味MAXの摂取量を追い求めました！
- 容量1050g、1食分が約35gなので1か月持つ設計

◆容量価格：1050g / 3,000円（税込）

◆発売日：11月16日(月)

◆取扱い店舗：WEB、GMS、バラエティショップ、スポーツショップで販売

◆パワーチョコレート風味

★★★★★

定番フレーバー。
例えるならば、気持ち
ビターな大人のチョコ
レートドリンク。
すっきりとした甘さが
飲み続けられる一押し
の味わい。

◆ストイックバニラ風味

★★★★☆

定番フレーバー。
例えるならばどこか懐か
しさを感じさせる、ミルク
ケーキのような味わい。
甘すぎず、さっぱりとし
ていて、甘さがが苦手な
方にもおすすめ。

◆マッスルストロベリー

★★★★☆

定番フレーバー。
例えるならば、懐かしき
銭湯で味わったいちごミ
ルクのような味わい。
甘すぎずさっぱりとし
ていて、
ドリンク感覚としておす
すすめ。

◆ストロングバナナ風味

★★★★☆

定番フレーバー。
例えるならば、バナナ
オレのような味わい。
口当たりもよく、さっ
ぱりとした程よい甘さ
がやみつきになるおす
すすめの味わい。

プロテインで3冠王の注目商品

【プロテイン利用は約64%】

トレーニングを習慣にしている人の中で、普段からプロテイン食品を利用している方は約64%* いらっしゃいます。そのプロテイン食品の中でも約83%の方はパウダーを飲んでおり、パウダーはプロテインの中でもオーソドックスで効果的な形状だと伺えます。（*N=444人）

【効率良く、継続的にタンパク質を摂りたいという方のために】

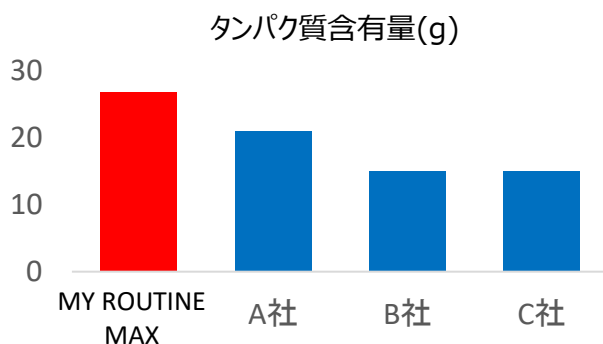
1日に効率よくタンパク質を摂りたい、でもカロリーやその他余分なものは摂りたくないという方は多くいらっしゃいます。また継続的に飲み続けるためにはコスト・味に関しても重要であり、「マイルーティーンMAX」はこれら3冠を取ったプロテインとなります。

【プロテインを選ぶにあたって重要な3つの要素】



No.1 タンパク質含有量No.1

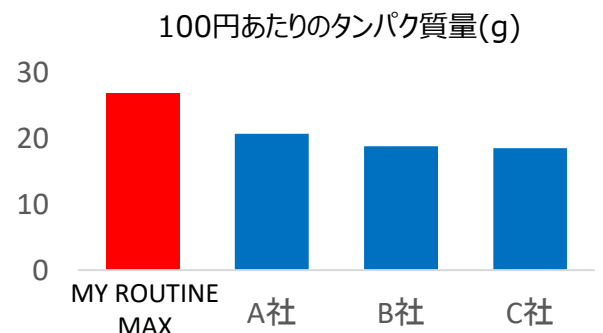
日本市場で売上上位を占める、プロテインシリーズの1食あたりのタンパク質量を比較したところ、マイルーティーンMAX 26.8gはNo.1となりました。*マイルーティーンMAXスティック バニラ風味*各メーカー1食目安量の比較



No.1 コストパフォーマンスNo.1

タンパク質量が多ければ多いほどコストがかかります。タンパク質高含有量となる他社製品と比較したところ、「マイルーティーンMAX」は100円当たりのタンパク質量がNo.1となりました。

*2020年9月17日 楽天価格自社調べ



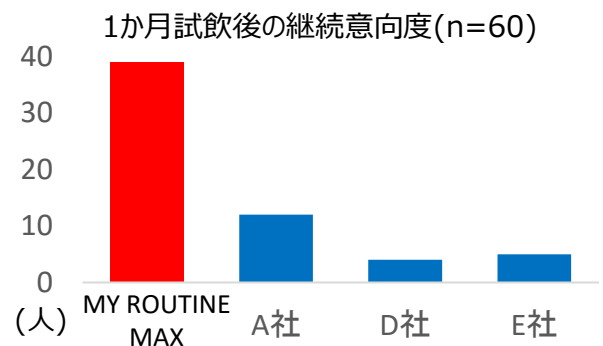
No.1 継続意向度No.1

“タンパク質を多くとれる”“毎日飲める味”“毎日飲める価格”という評価において総合ナンバーワン！

*タンパク質高含有商品を、商品名を隠しブラインドテスト。タンパク質含有量と1食あたりの価格は開示した上で1か月継続飲用（4種）してもらい、その後の継続意思を調査

*高含有商品の定義 タンパク質20g以上

*東京・六本木 パーソナルジム FIT AVENUE調べ



商品特長

特長1

1食あたりのタンパク質高配合

1食あたりのたんぱく質量に、とにかくこだわったマイルーティーンMAXシリーズ。1食あたりのたんぱく質含有量が25.4g以上とMAX設計！筋タンパク質合成を高めるためには、20~25gのたんぱく質摂取が実は必要ですが、市場でも1食あたり25g摂れるプロテインはまだ非常に少ないのが現状です。マイルーティーンマックスはその名の通り、全味MAXの摂取量を追い求めます。

特長2

筋肉を効率的につくる「HMB」成分を配合

話題のHMB成分を1,000mg/袋配合！

一般的にHMBは「筋肉の合成促進」や「筋肉の分解抑制」という刺激を出すためのスイッチを押すための成分と言われています。筋トレ前にもそうですが、筋トレ後の摂取が推奨されるためプロテインへの配合がぴったりの成分です。

*HMBとは・・・必須アミノ酸の一種であるロイシンから体内で合成される物質で、筋肉の合成促進と分解抑制の効果があるとされています。

特長3

「11種のビタミン」を配合

プロテインにはめずらしく、ビタミンCやビタミンB群をはじめとしたビタミン11種類を配合。なんと1日3杯で各種ビタミン1日推奨量が摂取可能となっており、運動後のカラダにもうれしい成分を充実配合しています。

特長4

他社のプロテインとの比較表

						
企業名	ウエニ貿易	リアルスタイル	グランビア	森永	明治	アルプロン
商品名	マイルーティーンMAX	ビーレジェンド	オブチマム ゴールドスタンダードホエイプロテイン	ウイダー マッスルフィットプロテイン	ザバス ホエイプロテイン100	アルプロン
規格	1.05kg	1kg	907g	900g	1.05kg	1kg
価格	¥3,000	¥3,480	¥3,998	¥3,980	¥3,980	¥2999
1食あたりのタンパク質量	26.8g	20.9g	24g	15g	15g	15.7g

商品開発理由

マイルーティーンMAXを作るに至った経緯

プロテイン売り場で、今求められているもの…
「タンパク質摂取量」「コスパ」「味」の三位一体製品だった！



コスメティック事業部
 統括部長
 Health&Beauty
 推進プロデューサー
小淵 清次

◆市場でプロテインを売る中での 徹底的なりサーチ◆

実はこの新シリーズを出す前に我々は一度失敗しています。それでも、「素人は素人」と腹をくくって、毎日市場で売れているものからヒントを探し、バイヤーや競合から徹底的に情報収集をし、本当に研究の日々でした。その最中、代理店として複数商品を取り扱う中で、どういったポイントが消費者にささるのか？などが見え出した時、売上も軌道に乗りだし、半年間で、ある有名なディスカウントグループ内で、圏外売上から一気に2位圏内にまで食い込むことができました。売れるもの＝お客様に喜ばれるものの、ヒントがつかめた瞬間でした。

プロテインの基本の切り口は、どこまで行っても“タンパク質量”。
 では、満足いくタンパク質量を有した商品って、一体市場でどれだけあるのだろうか？という疑問が浮かび上がりました。

売れ筋商品を調べると、1食あたりの摂取量が20g前後が多いというのが調査結果でした。
 (※楽天ランキング 2020年5月上位25位を調査)

しかしながら、様々な情報サイトにも記載されている通り、運動しない人でも体重1kgにつき1gあたりのタンパク質量が必要とされていて、高強度の運動者だと、体重1kgにつき1.5-2.3g程度必要だと言われております。その場合、男性で65kgの方は、150g/日に摂取しないとイケません。

しかしながら、一度にタンパク質を摂りすぎても脂肪になったり、オーバーカロリーになったりしてしまいます。そのため、上記の150g/日 摂取するためには、1食の摂取タイミングで最高に効率的なタンパク質量を摂る必要が生じます。

それでは

1食あたりのタンパク質量は、結局何グラムだと吸収効率がいいのか？

回答を探し求めたところ、的確に記載されている学術論文を発見しました。

商品開発背景

1食あたりの、最適なタンパク質量とは？！

事実、“筋肉タンパク質合成を最大限に刺激できる、1食当たり20-25 g of high quality intact protein (such as dairy, egg, or lean meat) appears sufficient.のタンパク質量は、約20~25 gが十分量である※”

Thus, from the standpoint of maximally stimulating muscle protein synthesis a dose of 20-25 g of high quality intact protein appears sufficient. **こちらの論文は、日本の**

「国立スポーツ科学センター(<https://www.jpnsport.go.jp/>)」の「プロテイン」の項目でも引用されている論文となります。

(<https://www.jpnsport.go.jp/jiss/nutrition/supplement/evidence/protein/tabid/1230/Default.aspx>)

**トレーニーの方が知っていそうで知らなかった事実。
「20-25gが最適な1食あたりの摂取量だった」のです。**



タンパク質を効率的に摂取できるプロテインパウダーですが、各社それぞれが発売しているプロテインの1食あたりのタンパク質量は異なります。トレーニングする人は、体重1kgあたり2gのタンパク質が必要とされており、人が朝・昼・晩の1日3回食事するとしても、タンパク質が足りない状況になります。そのため足りないタンパク質は別途摂取するしかありませんが、日常的にプロテイン摂取しているユーザーでも、どのくらいの摂取が効率が良いのか？を知っている人は少ないのが実情です。それがその際1食あたり必要とされるタンパク質の最適解が約20~25gということが報告されており、如何に効率的にタンパク質を摂るかが大切です。

男性としては20gでは足りず、かといって高強度なトレーニーは性別問わず25g摂取が望ましいと考えられます。プロテインパウダーも味によっては25g摂れないブランドもあり、多く摂れるものは価格が高くなるため、コスパが悪いなどのデメリットも生じます。また、タンパク質の比率を高くするとホエイの味が出過ぎてしまいおいしくないという欠点も出てしまいます。

1食あたりのタンパク質量の最適解を導きだし、

そして、トレーニーの需要も満たすため、

1食25g摂取量を、全味全てで摂れるように設計したMAXシリーズ！

『こんなプロテインを待っていた！』『コスパ良過ぎ！』の声、多数!!

愛飲商品が定まっていない、『プロテイン難民』にもおすすめ!!

※ 『Dietary protein requirements and adaptive advantages in athletes』

Stuart M. Phillips Exercise Metabolism Research Group, Department of Kinesiology, McMaster University, 1280 Main St. West, Hamilton ON, Canada, L8S 4K1 (Submitted 30 August 2011 - Final revision received 12 January 2012 - Accepted 17 February 2012)

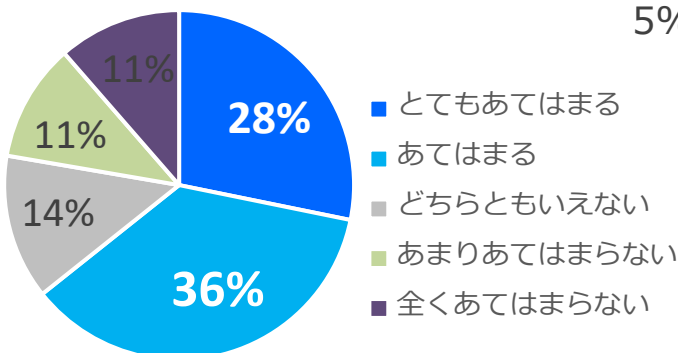
商品開発背景

家で効率的にトレーニングするために

新型コロナウイルスによる運動量・筋肉量の減少

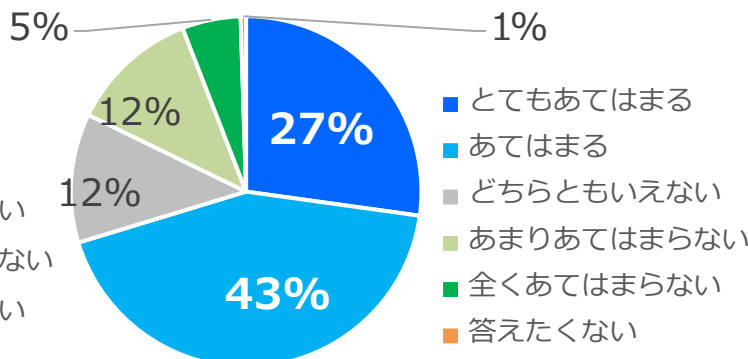
2月～5月は新型コロナウイルスによる外出自粛による、スポーツクラブやジムなどトレーニングする場所が減少。またスポーツクラブでクラスター発生したこともあり、積極的に活動する人も減少しました。

Q1 新型コロナウイルスが流行る前とその後では、トレーニング量は減りましたか？



トレーニング量が減った
と感じた方 **64%**

Q2 新型コロナウイルスが流行る前とその後では、筋肉が減ったと感じましたか？



筋肉量が減ったと
感じた方 **70%**

今回筋トレを定期的に行っている方でアンケートをとった結果、半数の方がスポーツクラブ/ジムに通っており、新型コロナウイルスによる外出自粛期間中、スポーツクラブやジムなどトレーニングする場所が減り、トレーニング量が減ったという方が64%、またそれに伴い結果的に筋肉が減ってしまったと感じた方が**70%**も存在しました※¹。

限られた筋トレ時間・内容をこなす中で、如何に効率的にタンパク質を摂ることが必要かが推察されます。また、筋トレしている方でプロテインパウダー利用者は多く、タンパク質高配合のプロテインがあったら飲みたいか、というアンケートでは、飲みたいと考えている方が**93%**もいることがわかりました※²

※¹ スポーツクラブ/ジムで筋トレをしていた方にアンケート (n=202)

※² プロテインパウダー利用者 (n=237)

商品開発協力 UMC(ウエニマッスルクラブ)



筋トレすぎて役員会で怒られた 男が率いる筋肉集団

UMC (ウエニマッスルクラブ) 会長
(株)ウエニ貿易 取締役 宮上統括部長

マイルーティーンMAXを開発する際、スペックにこだわるため、開発協力をUMCに依頼。言わば、裏の開発者ともいわれる。筋肉を愛し、筋肉を鍛え上げ、スーツの上からは測り知れない筋肉愛を持った男。

市場の主流商品は「タンパク質量が少ない」「味がおいしくない」「価格が高い」など、これだ！というのがなかった。そこでUMCに商品開発協力を依頼。

UMCは、身体を美しく健康に維持することを目的に、会長の想いに賛同して日々研鑽を積んでいる筋肉集団である。

役員自らが自分の身体で証明してきたからこそ、ここにウエニマッスルクラブが出来たのである。



【UMC入会条件】

「筋肉をつけたい」「筋トレで自分を追い詰めるのが好きだ！」
初めての方もガチの方も大歓迎です。なぜならきっかけは様々でも継続することが大切だからです。
入ったら筋肉が好きで好きで、筋トレがやめられなくなります！

【UMC活動内容】

定期的にトレーニングすることが大切ですが、自分のペースで自分に合ったやり方が一番です。
お互いの筋肉の良さやトレーニング方法を話し合い、お互いに高めあっています。

【インタビュー取材】

「タンパク質の0.1gは大切な0.1g。如何に筋肉のためになることを考え、プロテインを摂取するかが大切です。更に「こんな味じゃだめだ！筋トレする人の気持ちをもっと知るんだ！」と厳しく、指導及び監修しました。

運動した後に飲むプロテインは、確実に自分の身体を作る源だからこそ、味とコスパにこだわらないといけない。筋肉愛があるからこそ、そこは妥協できません。

成分概要

■ホエイプロテイン (WPC)

ヨーグルトを食べるときに見える上澄み液、それがホエイ。その物質を乾燥・精製したものがWPC。ドイツ産を使用。1食あたりのタンパク質摂取量が全味25g以上と、トレーニーでも納得のいく摂取量に設計されています。



■アミノ酸スコア100

食品中の必須アミノ酸のバランスを評価した基準。100に近いほど良質なたんぱく質食品を表す指標となります。



■EAA

体内では作れない必須アミノ酸 ※9種の総称。そのEAA (Essential Amino Acids) を含有※ヒトが体内で作ることができないアミノ酸のこと

■HMB

HMBとは必須アミノ酸の一種であるロイシンから体内で合成される物質で、筋肉の合成促進と分解抑制の効果があるとされています。そのHMBを1,000mg/袋配合。

■11種のビタミン配合

ビタミンC、ビタミンE、ナイアシン、パントテン酸Ca、ビタミンB1、ビタミンB6、ビタミンB2、ビタミンA、葉酸、ビタミンD、ビタミンB12 を配合。1日3杯で各種ビタミン1日推奨量が摂取可能。

取引企業/取引店舗

取引口座数

取引店舗数

800社

8,000店

多岐にわたる国内主要流通チャネルを網羅。
これによりウエニ貿易に業界の情報がダイレクトに集約されます。

百貨店



ファッションビル



アパレル・ライフスタイルストア



量販店



インターネット



時計専門店



バラエティストア・ドラッグストア・GMS



4つの大きな強み

■ 「やってみよう！」の精神

ウエニ貿易の社内にはチャレンジ魂が活発に渦巻いています。良い製品が海外に有れば輸入をする！世の中に必要な物が有ればメーカーの立ち位置で作る！商材の範囲を決めず、世の中に必要とされる物は何でもチャレンジ出来る土壌が有るからこそ、ブランド商品を扱う商社がプロテインメーカーにチャレンジする事が出来ました。

■ お客様が必要としている商品を追求する

時計や雑貨、香水に至るまで、お客様の必要としている商品を形にしてきたウエニ貿易。健康食品についてもその限りではありません。毎日健康的に摂取できる、「価格」「味」「取り扱いやすさ」「安全」にこだわり、商品開発を追求し続けます。

「安かろう悪かろう」では無く「安かろう良かろう」を追求し続けます。

■ 自社サービスセンターを運営

お客様が購入した商品も安心して使い続けて欲しい！この思いから、ウエニ貿易でサービスセンターを設置し、時計の修理やお問い合わせについて、お客様からの問い合わせ業務を担ってきました。健康食品は飲み方や成分等、お客様の知りたい事が多岐に渡り、今まで培ってきたサービスセンターの英知を集結し、お客様のサポートに徹します。



■ 豊富なネットワーク

豊富なネットワークによる「新技術」「最新の研究結果」「最新の原材料」等の情報を国内や海外から集約をしています。ウエニ貿易のシナジーを発揮しての商品開発やコンテンツの配信にご期待下さい。



ウエニ貿易会社概要

ウエニ貿易グループ

〒110-0008 東京都台東区池之端1-6-17
 TEL : 03-5815-5700 (代)
 東京メトロ千代田線「湯島駅」1番出口から徒歩5分
 JR「上野駅」から徒歩10分



社名	ウエニ貿易グループ (英文名 : Ueni Trading Co.,Ltd.)
設立	1989年2月 (平成元年2月)
資本金	8,800万円
従業員数	297名 (2019年8月現在)
決算期	8月
年商	482億円 (2019年8月期)
代表者	代表取締役社長 宮上光弘
事業内容	海外ブランドの時計、ファッション雑貨、靴、ジュエリー、フレグランス等の輸入・卸売業 オリジナルブランドの企画、製造、卸売業
主要取引先 ※五十音順・敬称略	青山商事 (株)、(株) アトレスティル、アマゾンジャパン (株)、イオングループ、(株) イズミ、(株) セブン&アイ・ホールディングス、(株) ヴィレッジヴァンガードコーポレーション、(株) エストネーション、エディオングループ、(株) カワチ薬品、(株) コクミン、(株) サンエー、(株) サンドラッグ、(株) ジャパネットたかた、(株) セキド、(株) 千趣会、(株) 高島屋、(株) サックスパーホールディングス、(株) 東急ハンズ、(株) 東京ドーム、(株) ドン・キホーテ、(株) ニッセン、(株) ヌーヴ・エイ、(株) パーニーズジャパン、(株) ハピネス・アンド・ティ、(株) 阪急阪神百貨店、(株) ビームス、(株) ビックカメラ、(株) フィットハウス、(株) スタイリングライフ・ホールディングス プラザスタイル カンパニー、(株) マツモトキヨシ、(株) 丸井、(株) 三越伊勢丹、ユニー (株)、(株) ヨドバシカメラ、LINE (株)、ラオックス (株)、楽天 (株)、(株) ロフト
主要取引銀行 ※五十音順	三井住友銀行 上野支店 三菱東京UFJ銀行 上野中央支店 みずほ銀行 上野支店 りそな銀行 上野支店
加盟団体	日本流通自主管理協会 ※ウエニ貿易は、日本流通自主管理協会に加盟し、偽造品や不正商品の流通防止に努めています
ウエニ貿易タイムピース株式会社	東京都台東区池之端1-6-17 TEL : 03-5815-5700
株式会社ウエニ貿易物流センター	千葉県流山市谷66-1 ロジポート流山B棟3F TEL : 04-7140-6262
株式会社ウエニ貿易サービスセンター	東京都台東区池之端1-6-13 境会館 TEL : 03-5842-1159
株式会社ビュークイル	東京都台東区池之端1-6-17 TEL : 03-5815-5388